

# 令和元年度事業報告

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

## 1. 概況

公益法人移行後8年度目となる令和元年度は、法人会の理念の下、税を中心とした各種事業の一層の活性化に努めた結果、事業活動においては一定の成果をあげることが出来た。

また、公益法人に相応しい組織・財政基盤の構築を図るため、昨年度に引き続き会員増強と法人会福利厚生制度の推進に取り組んだ結果、こちらも一定の成果をあげることが出来た。

さらに、「地方創生」を担うべき中小企業が主体となり、地域の活性化に資する活動を行い、公開講演会・研修会、公開映画上映会等においては公益性に配慮した事業の充実に取り組んだ。

しかしながら、1月以降に顕在化し始めた新型コロナウイルス感染症の拡大により、一部の研修事業や社会貢献事業を中止せざるを得なかった。

(事業活動の状況)

まず、事業活動全般においては、法人会活動の基本理念にある「税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の発展に貢献する」ことを念頭に事業をほぼ計画どおりに実施することが出来た。

「税の啓発・租税教育」については、青年部会・女性部会の活動の主要事業と位置付けており、国税当局の支援も仰ぎながら、全国統一的な活動として実施した。

具体的には、青年部会・女性部会を中心に地域のイベント会場で実施した「税金クイズ」や中国税理士会共催による「税の無料相談会」、女性部会が主管となった小学校高学年児童を対象とした「税に関する絵はがきコンクール」、青年部会・女性部会による小学校での「租税教室」の開催など、全法連の租税教育グッズや、大蔵財務協会作成の教材等も活用しながら税の啓発活動に努め、昨年度を上回る実績を収めることができた。

研修事業としては、広島国税局及び徳山税務署の協力も受けながら研修会、講演会を開催したが、感染症の影響により一部の事業が中止となった。

また、「税の広報活動」については、例年の「税を考える週間」行事として、税の講演会、税の啓発新聞広告、税の作文優秀作品のラジオ朗読、地元FM局への生出演及び「税に関する絵はがきコンクール」優秀作品の展示等幅広く活動を行った。また、今年度新たに「税に関する絵はがき・作文・習字」の優秀作品の合同表彰式を開催したことで広く法人会活動をアピールすることができた。

さらに、広報誌、ホームページによる活動周知のほか、インターネット・メールによる会員への講演・セミナー案内、各種サービス案内等も年間を通して継続的に行った。

「税制改正に関する提言」の実施にあたっては、財政健全化や社会保障制度に対する基本的考え方の見直し、消費税の単一税率への要望、インボイス制度の見直しのほか、地域経済の活性化と雇用を担っている中小企業の成長を促す税制の確立が不可欠であることから、中小企業の活性化に資する税制措置、事業用資産を一般資産から切り離した本格的な事業承継税制の拡充を強く提言した。

経営支援活動については、「税法・税務」に関する内容を中心に各種の研修会を開催した。研修会開催に際しては、税に関する内容を分かり易く説明している小冊子を配付することで、税知識の普及拡大に努めた。また、研修会を青年部会や女性部会の活動の中でも実施し、研修機会の拡大を図った。「自主点検チェックシート」の活用の周知については、11月の年末調整説明会会場を利用し、一般を含めた来場者に資料を配付して説明会を行った。さらに、総会時には時局講演会として著名講師を招へいし、会員だけでなく一般へも公開し実施した。

地域発展活動については、地域社会の活性化に向け各種の社会貢献活動に取り組んだ。周南・下松地域におけるスポーツイベントやまつり行事、物産展等への協賛支援だけでなく、映画上映会や福祉施設への寄贈等の活動に多くの会員のボランティア支援を受け、着実に開催することが出来た。その中で、青年部会が中心となって実施した献血活動においては、昨年度を上回る 72 名の献血実績をあげることができ、過去最多となった。

ただし、講演事業として 3 月に予定した「中小企業経営大学講座公開講演会」については、新型コロナウイルス感染症拡大の懸念が発生したため開催を自粛し中止とした。

## 2. 公益関係

### (1) 税の啓発活動

#### ○ 税制・税務に関する研修会等の実施状況

##### ① 税の講演会

11 月の「税を考える週間」行事の一環として「税の講演会」を山口県連との共催にて開催した。広島国税局より榎原耕太郎国税局長を講師に迎え、演題「税務の話あれこれ」の講演をいただいた。税務関係団体、県内各単位会各役員等 99 名が聴講した。

##### ② 税の無料相談会の実施

・下松支部では下松商工会議所と共催して「税の無料相談会」を年間 18 回実施した。相談件数は 37 件であった。

・11 月に下松市で開催された「くだまつ商工まつり 2019」会場において、中国税理士会徳山支部との共催による「税の無料相談会」を開催した。相談件数は 15 件であった。

##### ③ 新設法人説明会

徳山税務署の協力を得て、令和元年度に新設した企業を対象に、法人税、消費税、源泉所得税等の概要説明会を開催した。令和元年 5 月、11 月、令和 2 年 2 月の計 3 回開催し、累計 25 社 28 名が参加した。

##### ④ 徳山税務大学講座

令和 2 年 2 月、徳山税務署の協力を得て、最近の税制改正、源泉所得税の留意点、消費税インボイス制度他の研修会を開催した。31 社 39 名が参加した。

また、斉藤徳山税務署長を講師に迎え、演題「経営者の税」の講話も催された。

#### ○ 租税教育活動の実施状況

##### ① 税に関する絵はがきコンクールの実施

女性部会の主要事業として「第 8 回税に関する絵はがきコンクール」を 7 月から 12 月にかけて実施した。周南市、下松市管内 35 小学校高学年児童（6 年生）を対象として募集案内し、18 小学校から 798 作品の応募があり過去最多となった。10 月に優秀作品選考会を開催して優秀作品 10 作品、入選 30 作品を選考した。11 月の「税を考える週間」には優秀作品を下松タウンセンター、徳山駅南北自由通路の二カ所において展示公開し、12 月には周南地区納税貯蓄組合連合会との共催で「税に関する作品の合同表彰式」を開催して表彰を行った。また、優秀作品、入選作品を掲載した 2020 年カレンダーを作成して各小学校、後援団体、法人会関係先等に配付した。

##### ② 税金クイズの実施

女性部会では、11 月に徳山税務署、中国税理士会徳山支部の支援により、下松市の「くだまつ商工まつり 2019」会場において「税金クイズ」を実施した。クイズ参加者 421 名には文房具や菓子等のプレゼントを贈呈した。

③ 「こどもっちゃ！商店街」での租税教育活動の実施

11月23日(祝)に徳山銀座商店街一帯で開催された子どもの職業体験イベント「こどもっちゃ！商店街」(こどもっちゃ！商店街実行委員会主催)において、会場に法人会及び税務署ブースを出店して租税に関する広報活動を行った。

子どもたちが働くことの素晴らしさ、お金の大切さを学ぶ本イベントの中で、源泉所得税の仕組みを盛り込んだ給与明細書の配付を行い、税との関わりを体験させるとともに、税金クイズ大会を実施して税の果たす役割を周知した。小学生児童が、のべ750名参加した。

④ 租税教室講師養成研修会受講

10月2日(水)に青年部会3名、女性部会4名、事務局1名が、租税教室を開催する準備として、徳山税務署において研修会に参加し、小学生向けと中学生向けの租税教室の進め方について、山口税務署広報担当官からそれぞれの指導を受けた。

⑤ 租税教室の開催

1月～2月に青年部会の主要事業である租税教室を開催した。一部の学校については女性部会からの協力を得て実施した。徳山税務署管内の小学校5校と今回から中学校1校も担当し、中村小学校2クラス42名、菊川小学校3クラス85名、勝間小学校3クラス77名、今宿小学校3クラス79名、富田西小学校2クラス67名、鼓南中学校1クラス2名を対象に、周南租税教育推進協議会作成のテキスト、DVD、パワーポイント資料等を使用して、税の大切さ及び必要性を教育した。児童・生徒には全法連の租税教育グッズ(文房具)や、大蔵財務協会作成の教材「おじいさんの赤いつぼ」、全法連作成のテキスト「タックスフントとけんたくん」を贈呈し好評を得た。

○ 税の広報の実施状況

① 広報誌「しゅうなん」及び機関誌「ほうじん」の配付

税や経営関係に関する情報を提供するため、徳山周南法人会広報誌「しゅうなん」を年1回、全法連機関誌「ほうじん」を年4回各々会員、商工会議所、商工会、銀行、税務関係団体、税務署等に無料配付した。広報誌「しゅうなん」には、「税に関する絵はがきコンクール」優秀作品・入選作品の紹介を行い、管内の全小学校35校及び各教育委員会にもそれぞれ配付を行った。

② 税の無料相談会、税制改正提言活動、税に関する絵はがきコンクール、映画上映会、タオル贈呈等の事業活動についてマスコミ(新聞)を通じて広報した。

③ 税を考える週間行事における税の広報及び啓発活動

- ・税の啓発用広告を新聞3紙に掲載した。
- ・地元FM局(しゅうなんFM)に広報委員長、広報委員が生出演して、税の果たす役割や重要性、税に関する法人会の事業活動等を周知した。
- ・地元民放(KRY)の番組スポンサーとなり、ラジオ番組「お昼はZENKAIラヂオな時間」にて、中学生、高校生の税に関する優秀作文の朗読を実施した。
- ・中学生の税に関する作文・習字の優秀作品の表彰を行った。

④ ホームページ、フェイスブックによる税の広報

- ・「税金クイズ」、「税に関する絵はがきコンクール」、「租税教室」、「徳山税務大学講座」等の各種の税に関する行事の開催状況を紹介し、また、ホームページの更新を迅速に頻度も上げることで、より分かり易い広報を行った。
- ・消費税軽減税率制度、確定申告、新型コロナウイルス感染症の影響による納税猶予制度など当局の施策等を適時適切に掲載した。

- 税制・税務に関する資料の配付  
税務研修会や会報送付時等に全法連他各種教材資料を配付した。  
(配付したテキスト)
  - ① 令和元年度版「会社の決算・申告の実務」
  - ② 令和元年度税制改正のあらまし
  - ③ 令和元年度版「会社取引をめぐる税務Q&A」
  - ④ 令和元年度版「会社役員のための確定申告実務ポイント」
  - ⑤ 令和元年度版「源泉所得税実務のポイント」
  - ⑥ 令和元年度版「新設法人のための会社の税金ガイドブック」
  - ⑦ 自主点検チェックシート

## (2) 税制提言活動

- 税制改正に関する提言の概要

われわれ法人会は、公益法人として、「税のオピニオンリーダーたる経営者の団体」として、税を中心とする活動を積極的に展開し広く社会へ貢献しており、その中で「税制改正に関する提言」を行っている。公平で健全な税制の実現を目指し、会員企業の意見や要望を反映しつつ、税のあるべき姿や将来像を見据えながら建設的な提言を行っている。

本年、わが国経済は企業収益に陰りが見えるなど、景気の減速懸念がにわかに強まってきた。米中の通商摩擦や異次元緩和の大規模金融緩和策の手詰まり感などにより厳しい局面に入り、また年度末からの世界的な感染症の拡大が更に追い打ちをかけた状況となった。消費税 10%への引上げは本年実現したものの、プライマリーバランスの黒字化は大幅に先送りされている。社会保障に限定されていた消費税の用途は拡大され、「社会保障と税の一体改革」の理念を超え、財政規律の毀損が危ぶまれている。こうしたことにより景気減速が顕著となれば、地域経済と雇用の担い手である中小企業も厳しい局面に立たされることとなり、成長戦略と税財政改革には不退転の決意で取り組まなければならない。

われわれ法人会は、「中小企業の活性化に資する税制措置」、「事業用資産を一般資産と切り離れた本格的な事業承継税制の拡充」等を中心とする「令和2年度税制改正に関する提言」の実現を強く求めるものである。

- 令和2年度税制改正に関する検討テーマ

### 1) 徳山周南法人会としての討議事項（抜粋）

#### 【消費税に関する要望】

- ・軽減税率の導入に伴い、令和5年10月からはインボイス制度による「適格請求書」発行が義務付けられる。同制度導入に伴う納税者や課税庁の事務負担等を考えれば、その費用対効果はマイナスであり、インボイスの導入は避けるべきである。
- ・将来的には、複数税率から単一税率へ戻す見直しを行うべきである。

#### 【地方行政に関する要望】

- ・行政システムや行政サービスの見直しにより、地方公務員の削減や箱物行政からの脱却、県や市町村の境界を越えた施策（道州制の導入）等、早急に思い切った改革を進めて行政コストの抑制と行政の効率化を図る必要がある。

#### 【法人税に関する要望】

- ・「特別法人事業税」が創設されるが、国税と地方税の税率細分化は納税者にとっての事務負担が煩雑になることだけでなく、行政の簡素化にも逆行するものである。

#### 【所得税に関する要望】

- ・医療費控除制度は低所得者に恩恵がなく還付申告等事務負担も大きいことから、現行の定額から定率変動制に見直し、所得控除から税額控除とするのが合理的である。

#### 【相続税に関する要望】

- ・居住用財産の課税価格について、居住用土地には「小規模宅地等の課税価格の特例」があるものの家屋には適用がなく、居住用家屋についても一定の条件のもとに課税価格の特例適用を認めるべきである。

#### 【その他税制に関する要望】

- ・電子商取引の増加やペーパーレス化が進む中であって、紙媒体による文書のみを課税対象とする印紙税は合理性に欠けており、不公平が生じている。電子化対応が困難な中小企業者に負担が偏っていることから、課税公平の観点から印紙税は廃止の方向で検討すべきである。

- 2) 上記の内容については、山口県法人会連合会において山口県の要望事項として取りまとめ、全国法人会総連合において、最終的に全国の要望事項を取りまとめた「令和2年度税制改正に関する提言」として作成・採択された。

### 令和2年度税制改正スローガン（全法連）

- 経済の再生と財政健全化を目指し、  
歳出・歳入の一体的改革を！
- 適正な負担と給付の重点化・効率化で、  
持続可能な社会保障制度の確立を！
- 中小企業は日本経済の礎。  
活力向上のための税制措置拡充を！
- 中小企業にとって事業承継は重要な課題。  
本格的な事業承継税制の創設を！

#### ○ 税制改正に対するアンケート調査の実施について

「令和2年度税制改正に関するアンケート調査」は、税制委員を中心に理事・監事及び青年部会・女性部会に対して実施、また簡易版アンケートについては、一般会員に対しても実施して、4月に49件の回答用紙を全法連宛てに送付した。5月に第1回税制委員会を開催し、12項目の内容について協議を行い意見交換した。全法連から送付された取りまとめ結果との比較検討も行き、同様の傾向を示すものと確認された。

#### ○ 要望実現のための提言活動の実施

全法連が取りまとめた「令和2年度税制改正に関する提言」を地元選出国會議員、市長及び市議會議長に面談して提出し、提言の実現を要請した。

令和元年11月22日（金）「令和2年度税制改正に関する提言」を持参し提出

・藤井 律子 周南市長 有田会長、中山副会長、岡寺税制委員長

- ・小林 雄二 市議会議長、清水 芳将 市議会副議長  
有田会長、中山副会長、岡寺税制委員長
- ・高村 正大 衆議院議員（松田秘書）  
有田会長、中山副会長、岡寺税制委員長

### (3) 経営支援活動

- 企業経営に役立ち、自己啓発・研鑽の場としての各種講演会の開催  
法人会の基本理念の一つである、良き経営者を目指すための支援として定時総会開催時に著名講師を招へいして公開講演会を開催した。なお、「中小企業経営大学講座」においても公開講演会を企画したが、新型コロナウイルス感染症拡大の防止の観点から、開催を中止した。
    - ① 「第8回定時総会」特別講演会 令和元年6月14日（金）  
演 題 「福島第一原発所長吉田昌郎氏に学ぶ『修羅場のリーダーシップ』  
～極限状態の中で闘った、一人のリーダーの生き様とは～」  
講 師 作家・ジャーナリスト 門田 隆将 氏  
聴講 165名（一般聴講 53名）
    - ② 「中小企業経営大学講座」公開講演会 →開催中止  
演 題 「AI×IoTでつながる、かわる近未来!!  
～これからの時代を生き抜くために～」  
講 師 西脇 資哲 氏（日本マイクロソフト(株)業務執行役員／エバンジェリスト）
- ※②については3月開催予定であったが、感染症拡大の懸念から自粛中止とした。

- インターネット・セミナー  
会員企業や一般企業向けに「税務」「労務」「政治経済」「人材育成」など各種分野のセミナー受講や経営情報の取得ができるインターネット・セミナーを継続的に配信した。また、配信内容の案内を定期的にインターネット・メールによって実施した。
- 経営支援に関する資料の配付  
年末調整説明会の会場にて法人会自主点検チェックシートの説明会を実施し、来場者にチェックシート（入門編）の資料を配付した。  
（配付内容）・「自主点検チェックシート（入門編）」ガイドブック及びチェックシート

### (4) 地域発展活動

- 町おこしに係る祭りなどイベントの実施状況
  - ① 地域活性化のためのイベントへの協賛

開催時期	イベント	地 区	参加形態
01.07.20	徳山夏まつり	徳 山	資金協賛
01.08.03	サンフェスタしんなんよう	新南陽	資金協賛
01.08.25	マリナイカダレース大会	下 松	資金協賛
01.09.28-29	24時間リレーマラソン	徳 山	資金協賛、運営参加
01.11.03-04	ふれあい物産展	新南陽	資金協賛
01.11.30-02.01.05	冬のツリーまつり	徳 山	資金協賛
01.12.14	冬花火銀嶺の舞	鹿 野	資金協賛

## ② 映画上映会の開催

11月27日（水）にテアトル徳山Ⅰ（周南市）にて公開映画上映会を開催した。今回は、堺雅人、竹内結子、吉岡秀隆等出演の邦画作品「ゴールデンランバー」を上映し、105名が鑑賞した。来場者には不用タオルを提供していただき、また別に徳山税務署からの協力も合わせて、集まった総枚数200枚のタオルを12月12日（木）に下松市大字山田の「社会福祉法人元気の会」に訪問し寄贈した。

## ○ ボランティア活動

10月24日（木）に青年部会の社会貢献活動として、徳山税務署の協力のもと徳山税務署駐車場を会場に、山口県赤十字血液センターによる「献血」を実施した。受付者79名、献血者72名となり、昨年を上回る過去最高の来場者によって安定血液の確保に貢献することができた。

## 3. 共益関係

### (1) 福利厚生事業

#### ○ 福利厚生制度の推進状況

前年度までの「ふやそう2万社GOGOキャンペーン」については、山口県連は平成30年度表彰及び2年間通算での副賞として合計200万円を獲得することが出来た。

また、今年度から2年間の推進としている「想いをつないで50年『会員企業を守りたい』キャンペーン」の進捗状況は、3月末現在全国達成率86.2%に対し、県連104.5%と健闘中である。

前年に引き続き、厚生委員会と組織委員会、協力3社との連携を強化し、合同推進会議を通じて、福利厚生制度推進と会員増強を広くアピールすることとした。

#### ① 第1回福利厚生制度推進連絡協議会（厚生委員会、組織委員会合同）

10月7日（月）開催。担当役員、厚生委員、事務局が参加。

福利厚生制度の推進状況について、「想いをつないで50年『会員企業を守りたい』キャンペーン」の推進、福利厚生制度協力3社のこれからの推進について 他

#### ② 推進策等

推進策等	実施時期	担当保険会社
自然災害リスクに関する緊急アンケート	7月	A I G損害保険
法人税基本通達改定のご説明	7月	アフラック生命保険
従業員の方の福利厚生に関するアンケート	8月	大同生命保険
リスクコンサルティング推進へのご協力のご願い	10月	A I G損害保険
がん保険制度・医療保険制度のご活用のご案内	1月	アフラック生命保険

#### ③ 各種実績（令和2年3月末現在）

##### 【令和元年度福利厚生制度保険料収入実績】

	収入保険料	前年比
大同生命保険	275,745千円	96.6%
A I G損害保険	108,210千円	118.0%
アフラック生命保険	105,446千円	105.2%
合計	489,402千円	102.5%

【令和元年度「想いをつないで50年『会員企業を守りたい』キャンペーン」実績】

新規制度加入企業数	元年度
大型総合保障制度	11社
ビジネスガード	33社
がん・医療	15社
合計	59社

(2) 会員支援事業

法人会会員企業の経営者、総務及び財務担当者等を対象に、税務関連を中心とした説明会、研修会等を開催した。会員企業間の積極的な情報交換の場として、お互いの経営感覚を磨き情報を共有し活用して、視野を拓げるための交流の場とした。

また、会員相互の理解と親睦を深めるため、特に総会、部会研修会、講演会開催時等に併せて親睦交流会を開催して異業種間の交流を図る機会を設けた。

○研修会・交流会等

- ① 第8回定時総会 懇親会 6月14日(金)開催。83名参加。
- ② 調査課部会総会 講演会及び税務研修会、地域交流懇親会  
広島国税局担当官の講師による税務研修会を6月5日(水)に開催。  
部会企業14社23名、税務当局5名、事務局2名が参加。  
・広島国税局調査査察部部长 畑中 達司 氏による税の講演会  
講演会演題 「企業のリスクマネジメントにも踏み込んだ  
『活気がある職場』を目指して学んだこと」  
・広島国税局調査査察部 調査管理課総括主査 立野 紀陽 氏による税の研修会  
研修演題 「税制改正について」
- ③ 青年部会・女性部会総会  
・青年部会 6月3日(月)開催。来賓4名、部会員18名参加。  
・女性部会 5月27日(月)開催。来賓2名、部会員15名参加。
- ④ 青年部会税務研修会  
・8月28日(水)開催。青年部会員22名、来賓3名、事務局1名参加。  
税務研修会、ビデオ研修、懇親会  
・11月28日(木)開催。青年部会員15名、来賓3名、事務局1名参加。  
税務研修会、座談会、懇親会
- ⑤ 女性部会研修会・交流会  
・9月9日(月)開催。女性部会員25名、一般15名、事務局2名参加。  
・12月6日(金)開催。女性部会員25名、一般4名、事務局2名参加。
- ⑥ 「第23回法人会山口県青年の集い(下関大会)」  
9月13日(金)開催。青年部会員13名、事務局1名参加。  
記念講演、租税教育活動プレゼンテーション、各会活動報告、式典、懇親会
- ⑦ 「第13回租税教育活動シンポジウム(柳井大会)」  
8月27日(火)柳井法人会女性部会主管で開催。女性部会員8名、事務局1名参加。  
式典、単位会活動報告、読み語り、会員交流会 他
- ⑧ 女性部会 視察研修旅行(岩国市方面)11月30日(土)実施。女性部会員10名、事務局2名参加。

## ○会員向けサービス

- ① 中小企業の資金調達の円滑化を図り、事業発展を支援する目的として、会員向け融資制度「ハイブリッド・ビジネスローン」を取扱。
- ② 平成 22 年 1 月より、中小企業向け貸倒保証制度（取引信用保険）を取扱。
- ③ 平成 29 年 6 月より、会員福利厚生の充実のため、P E T 検診割引サービスを取扱。
- ④ 平成 29 年 7 月より、企業を取り巻くリスクに対応するため、会員向け無料法律相談サービスを取扱。
- ⑤ 平成 30 年 2 月より、自主点検チェックシートを活用した会員向け融資金利優遇サービス「さいきょうNEWハイブリッド・ビジネスローン」を取扱。

## (3) 会員増強事業

本年度の最重要施策として会員増強に取り組み、新規加入数は役員企業、協力保険会社の協力によって 61 社の大幅増加実績とすることが出来た。退会社数は、厳しい経営環境での自社都合によるものや、企業の後継者難・代表者の高齢化等による廃業・解散等の整理によるものを含めて 37 社となり、結果年度中では 24 社の増加となった。退会社数は昨年度よりは減少したものの依然として大きな問題点となっている。

全法連の令和元年度会員増強表彰（前年 12 月末対比）では 27 社の年間増加となり当初目標としていた純増回復を大きく上回った。

3 月末現在会員数の異動は以下のとおり。

(単位：社)

年 度	所管法人数	期首会員数	新規加入	退会数	期末会員数	加入率
令和元年度	3,153	1,278	61	37	1,302	41.3%

○退会内訳（自社都合 21、解散・廃業 11、その他 5）

- ① 第 1 回福利厚生制度推進連絡協議会（厚生委員会、組織委員会合同）  
10 月 7 日（月）開催。担当役員、厚生委員、事務局が参加。
- ② 会員増強のため実施した施策
  - i 福利厚生制度を取扱う生損保会社に新規会員紹介を依頼した。
  - ii インターネット・セミナーを無料開放し、会員特典として広く P R をした。
  - iii 会員メリットが分かり易く一覧できるチラシを配布した。
  - iv 法人会ホームページをフェイスブックに連動する形式にしたことで、イベント、講演会、会議等の状況や案内などをタイムリーに伝達し、閲覧機会の増加を図った。
  - v 活動状況や行事案内などを会員に直接送付する方法として、メールアドレスの登録会員に対し電子メールによる案内を行った。

## (4) 支部事業活動

### 【下松支部】

- 11/26（火）支部役員会を開催し、併せて自主税務研修会を実施した。16 名出席
- 税の無料相談会をのべ 18 回実施した。 相談件数 37 件
- 労務・法律・創業経営の無料相談会をのべ 23 回実施した。 相談件数 16 件

## (5) 青年・女性部会事業活動

### ○部会員加入状況

#### ① 青年部会

年 度	期首会員数	期末会員数	増 減
令和元年度	47 人	47 人	±0 人

#### ② 女性部会

年 度	期首会員数	期末会員数	増 減
令和元年度	50 人	53 人	+3 人

### ○事業等の実施状況一覧（公益事業、共益事業等全ての事業を含む）

#### 「青年部会の事業活動」

- ① 01.06.03 青年部会総会 事業報告、収支報告他 来賓4名、会員18名参加。
- ② 01.08.28 青年部会税務研修会 部会員22名参加。
- ③ 01.09.13 第23回法人会山口県青年の集い（下関大会）14名参加。
- ④ 01.10.24 献血活動 部会員企業従業員等献血者を動員。献血者72名の実績。
- ⑤ 01.11.07～08 第33回法人会全国青年の集い（大分大会）部会員6名参加。
- ⑥ 01.11.23 「こどもっちゃ！商店街」税の広報、税金クイズ 部会員14名参加。
- ⑦ 01.11.28 青年部会税務研修会 部会員15名参加。
- ⑧ 02.01.15～02.18 租税教室開催 部会員7名参加。
  - ・下松市立中村小学校 2クラス 42名
  - ・周南市立菊川小学校 3クラス 85名
  - ・周南市立勝間小学校 3クラス 77名
  - ・周南市立今宿小学校 3クラス 79名
  - ・周南市立鼓南中学校 1クラス 2名

#### 「女性部会の事業活動」

- ① 01.04.25 「第14回法人会全国女性フォーラム（富山大会）」1名参加。
- ② 01.05.27 女性部会総会 来賓2名 女性部会員15名出席。
- ③ 01.06.27 第1回役員会 令和元年度事業計画等 役員7名参加。
- ④ 01.08.27 「第13回租税教育活動シンポジウム（柳井大会）」9名参加。
- ⑤ 01.09.09 女性部会研修会・交流会 女性部会員他35名参加。
- ⑥ 01.10.09 「第8回税に関する絵はがきコンクール」優秀作品選考会 18名参加。
- ⑦ 01.11.09 第10回税金クイズ大会及び税の無料相談会  
「くだまつ商工まつり2019」イベント会場にて開催。15名参加。
- ⑧ 01.11.30 視察研修旅行の実施 岩国市方面 部会員等12名参加。
- ⑨ 01.12.01 「税に関する作品の合同表彰式」 絵はがきコンクール優秀作品表彰式  
女性部会長、副部会長2名参加。
- ⑩ 01.12.06 女性部会講演会・忘年会 女性部会員他29名参加。
- ⑪ 02.01.23 租税教室開催 ・周南市立富田西小学校 2クラス 67名  
部会員2名参加。

#### 4. 管理関係

##### (1) 公益法人等に係る諸手続（法務局、県、市等）

- ① 周南市長宛、令和元年度法人市民税減免申請書提出（01.05.24）
- ② 周南市長より、法人市民税の減免決定通知受理（01.08.29）
- ③ 山口県知事宛、平成30年度事業報告等に係る提出（01.06.27）
- ④ 山口県知事宛、平成30年度事業報告等調整事項提出（01.09.17）
- ⑤ 山口県知事宛、令和2年度事業計画書等に係る提出（02.03.30）

##### (2) 諸会議

- ① 定時総会の開催
- ② 理事会の開催
- ③ 各委員会、各部会、支部会の開催